

平成24年度 中部公共建築設計懇談会を開催しました！

～東海地区の地方公共団体・建築士関係団体との意見交換の場として～

懇談会概要

■開催日

平成25年1月16日 15:00～17:00

■内 容

地震・津波対策に関する情報や入札・契約の状況、BIM試行について情報提供を行いました。また、今年度の営繕部発注の設計業務・監理業務において、多数の不調・不落が発生している事を背景に、発注機関である県・政令指定市での発注方式や落札状況を確認すると共に、受注者側として、入札に参加し易くするための方策や、応札を控えている理由を確認するといった意見交換を行いました。

懇談会の概要

◆設計業務の内容に関する情報提供

- 津波・地震対策について、社会資本整備審議会等で検討の進捗状況を報告。
- 国交省におけるBIM試行取組の状況を報告。試行案件の静岡地方法務局藤枝出張所を紹介。
- 国・県等の業務成績の相互利用が開始されている事や、統一基準である業務標準評定表を説明。

◆不調・不落対策への工夫

- 営繕部発注業務において、不調・不落案件の増加から、発注情報の提供方法や、対策案を提案。各県団体（建築士会、事務所協会、建築家協会）から意見を頂いた。

寄せられた意見

●県・政令指定市からの発注関係情報

- ・指名競争でほとんどを発注。参加者は少ない状況でない。

●各県団体（建築士会、事務所協会、建築家協会）からの不調・不落対策意見

- ・学校関連耐震業務を多く受注している事が影響。
- ・書類作成をより簡略化に。
- ・再委託に掛かる費用の積上を。
- ・小規模事務所でも可能な業務範囲に。
- ・発注時の業務内容を明確化に。
- ・前所属事務所の経験も実績に。
- ・同種・類似の用途・規模の緩和を。



吉田部長挨拶



懇談会開催状況